

## ▼ユプリズナ点滴静注 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 イネビリズマブ（遺伝子組換え） Inebilizumab (Genetical Recombination) 【分類】 抗 CD19 モノクローナル抗体製剤

【単位】 ▼100mg/V

【常用量】 1回 300mg を初回，2週後に投与し，初回投与から6ヵ月後に以降6ヵ月に1回の間隔で投与

【用法】 生食 250mL に混和し 0.2 または 0.22  $\mu$ m のフィルターを使用して，90分以上かけて点滴静注

【透析患者への投与方法】

【保存期 CKD 患者への投与方法】

【特徴】 CD19 に特異的に結合し，抗体依存性細胞傷害活性により CD19 陽性 B 細胞を枯渇させる。

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】

【排泄】

【t1/2】 18 日 (1)

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】

【透析性】

【OW 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20260519

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。